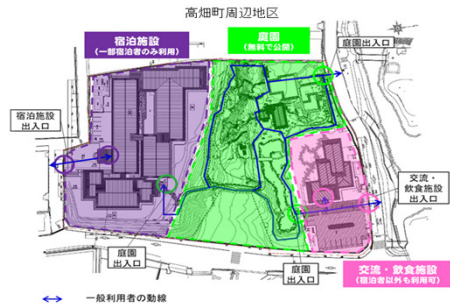


Ⅱ 賑わう「都」をつくる 3 滞在型観光の定着 (15) 高畑町周辺地区整備

これまでは

日本が誇る庭園文化・茶の湯文化を感じることでできる場の再興



計画地全体をひとつの庭と見立てた、
奈良のこの地ならではの『庭屋一如』を実現
・既存樹・庭園遺構と調和する上質な宿泊施設と、奈良県産食材を活かした和食を提供する飲食施設が、奈良公園に新たな魅力を生み出します。

もっと良くするために

令和2年5月にまちびらきを行います。
県は、庭園の復元整備を行い、**無料開放**し、名勝指定当時の風情を偲ばせるこの地区の価値をさらに高めます。

工事中の庭園と宿泊施設



工事中の庭園と飲食施設



令和2年度予算案 28百万円

R2予算案 27,617千円

高畑町周辺地区整備

完成イメージ



コンセプト

日本が誇る庭園文化・茶の湯文化を感じることでできる場の再興

まちびらき

令和2年5月(予定)

事業者

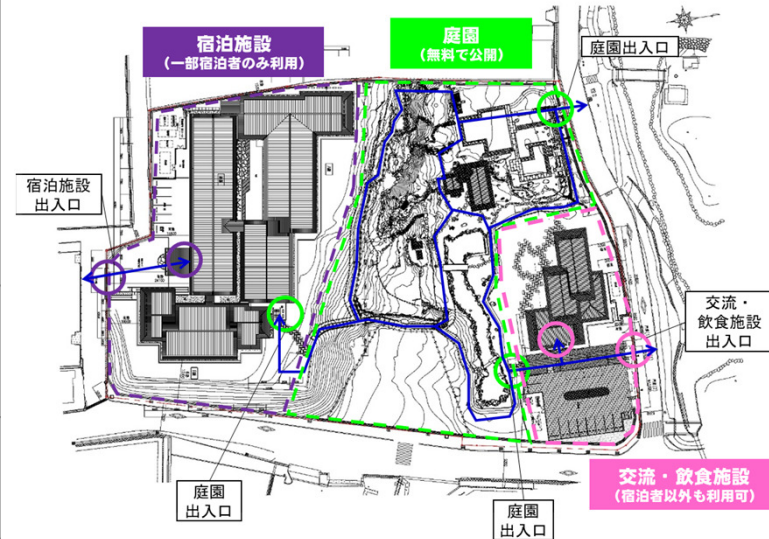
ヒューリック株式会社

R2
事業内容
(県)

○オープニングイベントの開催
(500千円)

○庭園・茶室の運営管理等
(27,117千円)

※庭園は無料で開放



- 宿泊エリア
- 交流・飲食エリア
- 庭園エリア
- ←→ 一般利用者の動線
- 宿泊施設の出入口
- 交流・飲食施設の出入口
- 庭園の出入口

高畑町周辺地区整備イメージ

<問い合わせ先>
まちづくり推進局
奈良公園室 西城主幹(内線4334)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 3 滞在型観光の定着 (16) 吉城園周辺地区整備

これまで

・江戸末期から昭和初期の『和を基調とした風情の中に洋を感じる近代建築物』と庭が織り成す空間美を保全しながら、**ゆったりとくつろぎ宿泊**することができる空間をつくりあげます。

「畏敬の夜・神秘の朝、奈良らしさを世界へ」

・漆黒の夜に灯る火のゆらぎ、若草山から昇る朝日、この場所で感じられる奈良の歴史と自然を、最高級インターナショナルホテルブランドと日本を代表する建築家と共に表現し、奈良らしさ、奈良そのものを世界へ発信します。



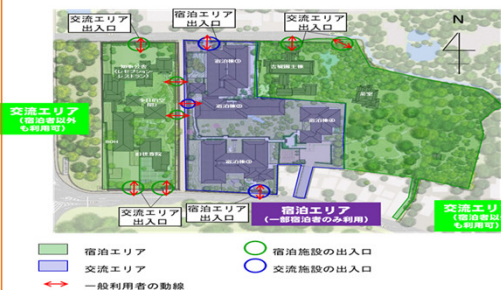
宿泊施設の整備イメージ

・当該地に相応しい保存・活用のあり方や、旧知事公舎の耐震化を含めた保存・整備手法を慎重に検討するため、まちびらきの時期を令和2年春から令和4年夏に延期しました。

もっと良くするために

令和4年夏のまちびらきに向け整備を進めます。県は、吉城園周辺の土塀の修景、無電柱化を行い、**名勝の価値を高めます。**

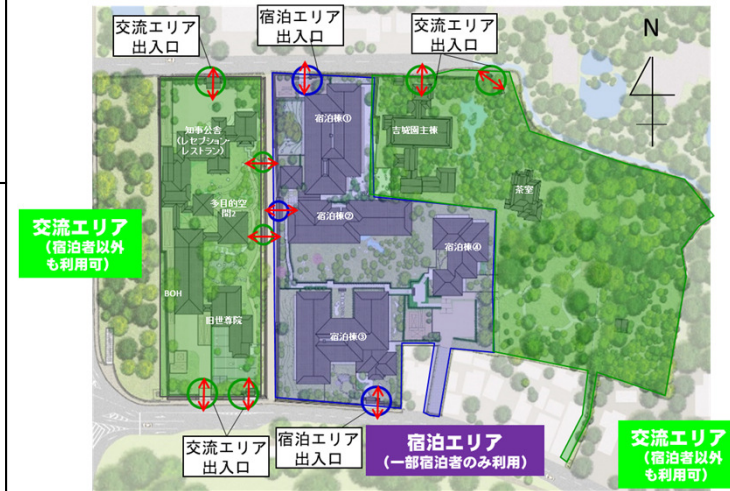
吉城園周辺地区



令和2年度予算案 409百万円

R2予算案 409,005千円

	吉城園周辺地区整備
完成イメージ	 宿泊施設の整備イメージ
コンセプト	江戸末期から昭和初期の「和を基調とした風情の中に洋を感じる近代建築物」と庭が織り成す空間と、往時を偲ばせる邸宅の雰囲気醸し出す空間美を保全しながら、 ゆったりとくつろぐ ことができ、また 宿泊 できる空間を創出
まちびらき	令和4年夏 (予定)
事業者	森トラスト株式会社
R2事業内容(県)	○土塀修景整備(50,000千円) ○用地買戻等(359,005千円) ※R2から庭園は無料で開放



吉城園周辺地区整備イメージ

<問い合わせ先>

まちづくり推進局

奈良公園室 西城主幹(内線4334)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 3 滞在型観光の定着 (17) 旧奈良監獄ホテル整備支援

これまでは

令和元年11月23日に史料館がプレオープンしました。

県は包括協定(平成29年12月締結)に基づき、旧奈良監獄周辺地域の活性化に資する取組を支援

- ①法務省、奈良市との包括協定に基づき、旧奈良監獄アクセス道路整備事業を支援
- ②旧奈良監獄の歴史文化的価値を保存・活用するための事業に協力

(法務省より提供) 監獄史料館 プレオープンイベント



もっと良くするために

令和4年ホテル運営開始予定。

旧奈良監獄ホテルのイメージ (法務省より提供)



県はホテル整備のための支援を継続します。

- 奈良市によるまちづくり基本計画策定支援 (3百万円)
- 奈良市によるアクセス道路整備へ支援 (13百万円)
- SPCの耐震改修へ支援 (28百万円)
- 奈良市と連携した沿道整備 (3百万円)

令和2年度予算案 47百万円

R2予算案 47,326千円

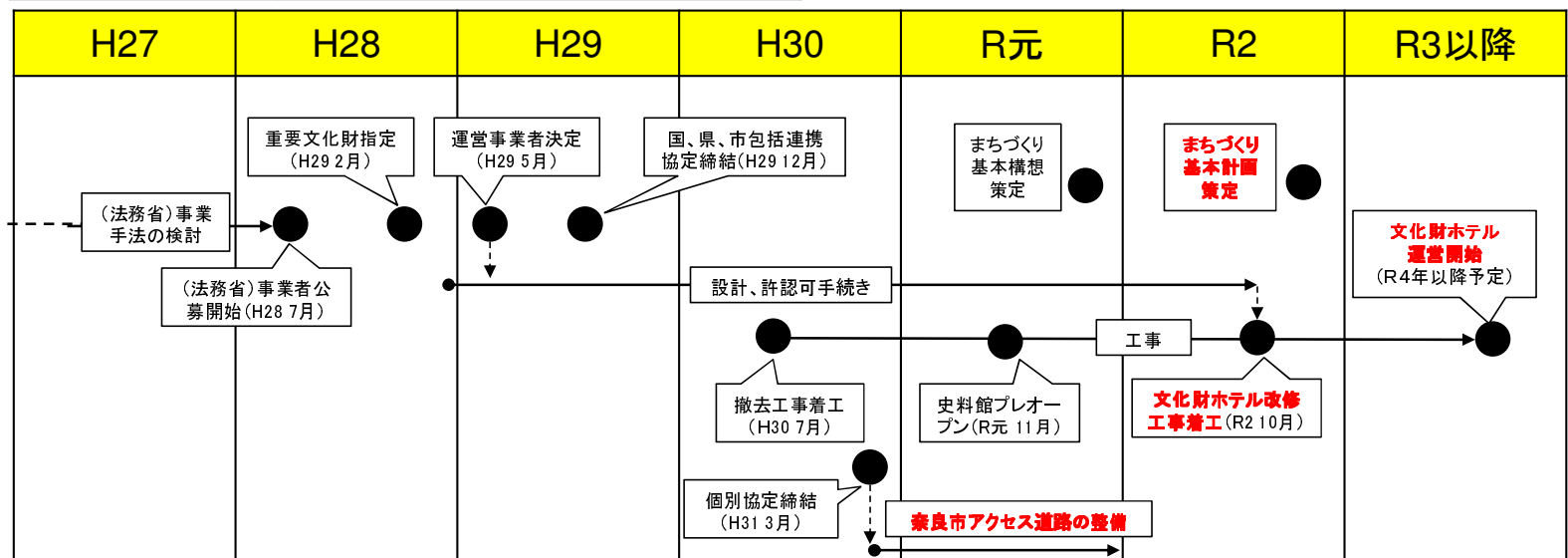
- 奈良市によるまちづくり基本計画策定への支援 (2,948千円)
- 奈良市によるアクセス道路整備への支援 (13,878千円)
- SPCによる耐震改修事業への支援等 (28,000千円)
- 奈良市と連携した沿道整備 (2,500千円)

<文化財ホテルの概要>

所在地	奈良市般若寺町18
運営事業者	法務省 旧奈良監獄保存活用株式会社
ホテルの概要	・史料館 ・監獄ホテル(48室) ・レストラン ・浴場、スパ等



旧奈良監獄ホテルのイメージ (法務省より提供)



<問い合わせ先>

まちづくり推進局 奈良公園室 西城主幹(内線4334)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 3 滞在型観光の定着 (18) 民泊、修学旅行、スポーツ・セミナー合宿への支援

これまで

本県ではバラエティーに富んだ民泊サービスが**全域でバランスよく**広がっています。

「都市部での一般的な住宅」、「観光拠点周辺での古民家を活用したもの」、「山間部での自然体験を伴うもの」などがあります。

奈良県の民泊届出状況 (R元. 12. 11現在)

市町村名	届出住宅数	市町村名	届出住宅数
奈良市	40	五條市	1
大和郡山市	3	御所市	3
天理市	1	宇陀市	17
生駒市	9	曽爾村	1
小計	53	吉野町	3
橿原市	21	大淀町	1
桜井市	9	下市町	6
香芝市	2	十津川村	1
三郷町	2	東吉野村	1
斑鳩町	3	小計	34
川西町	4	合計	148
高取町	3		
明日香村	13		
上牧町	1		
王寺町	2		
河合町	1		
小計	61		



民泊イメージ

もっと良くするために

修学旅行重点の伝統から脱し、多様な宿泊ニーズに対応した**宿泊サービス**のおもてなし力を向上します。

- セミナー等により民間宿泊施設のおもてなし力向上を支援(7百万円)
- (新)教育プログラムを充実させ修学旅行誘客のセールスを強化(12百万円)
- 奈良宿泊オフシーズン開催の**全国高校ラグビー大会**を活用したおもてなしの充実(1百万円)



セミナーイメージ



修学旅行ガイドブック

令和2年度予算案 20百万円

R2予算案 19,739千円

① 宿泊施設への支援を推進 (6,524千円)

宿泊施設の質の確保、おもてなし力や魅力の向上を図るため、**住宅宿泊事業・旅館業の管理者・事業者の適切な運営**を推進

- (1) 宿泊施設実態調査及び運営支援
- (2) 開業希望者を対象にしたセミナーの開催

内容:

- ① 宿泊業の現状や急増する外国人観光客へのおもてなし
- ② 旅館業法や住宅宿泊事業法に関する開業手続き・経営ノウハウ
- ③ 既に営業されている方を招いたグループワーク 等

② 新 修学旅行の誘客対策 (12,000千円)

将来の奈良ファン・リピーターの獲得とニーズが高い**教育プログラム型**への対応

- (1) 学校関係者・旅行会社等への情報提供の強化
 - ・魅力向上、宿泊校の増加、周遊時間の延長を図るため、関東エリア等をターゲットに実施
- (2) 奈良県とゆかりのある学校等へのPR
 - ・市町村と友好都市提携のあるエリアでの誘致 (例)九州エリア:奈良市×太宰府市、多賀城市
- (3) 学習コンテンツの充実による**セールスの強化**
 - ・県内社寺と連携した誘客活動 (例)薬師寺(長野県)、長谷寺(東京都)
 - ・日本書記編纂1300年、藤原不比等没後1300年、聖徳太子没後1400年などを契機としたPR活動

③ オフシーズンのスポーツを活用した宿泊の推進 (1,215千円)

オフシーズンに開催される**全国高校ラグビー大会**を活用し、宿泊客の増加を図るため、**県内宿泊へのプロモーションや来県チームのサポート、おもてなし**を実施

- (1) 有力校へのプロモーション活動
- (2) 看板やポスター設置による歓迎ムードの醸成
- (3) 選手の練習場や受け入れ宿泊施設の開拓
- (4) 再訪を促すおもてなしの充実 等



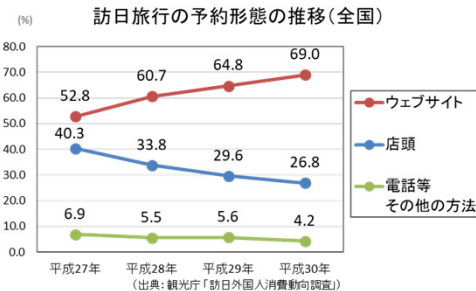
<問い合わせ先>

- ① 観光局 インバウンド・宿泊戦略室 吉岡室長補佐(内線2588)
- ②③ 観光局 観光プロモーション課 田中課長補佐(内線2153)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 3 滞在型観光の定着 (19) 宿泊予約統一サイトの整備

これまで

各宿泊施設が旅行会社に依存しつつ、個別に予約を受け入れるシステムから、ICTを活用した、より合理的な予約システムへシステムが変化。多くの人がICTで予約される状況です。



もっと良くするために

各宿泊施設の意向等を聴取し、**奈良県宿泊予約統一サイト「奈良宿泊」(NARA・STAY)**構築の検討を行います (7百万円)

- ① 県内宿泊施設の予約ICT化により施設稼働率を向上させる仕組みの検討。
- ② 県内の多数の宿泊施設の案内予約をひとつのサイトで行うシステムを検討
- ③ インバウンドの個人旅行者(FIT)海外から直接予約受付を増やすための仕組みを検討
- ④ Wi-Fiなど、通信環境を向上させるための支援や整備を実施

令和2年度予算案 7百万円

R2予算案 6,524千円

宿泊予約統一サイト整備への取組

[令和元年度]

インバウンド宿泊需要の創出により地域経済の活性化を図るため、「インバウンド宿泊キャンペーン」を実施

○実施期間: 令和元年9月20日～令和2年1月31日

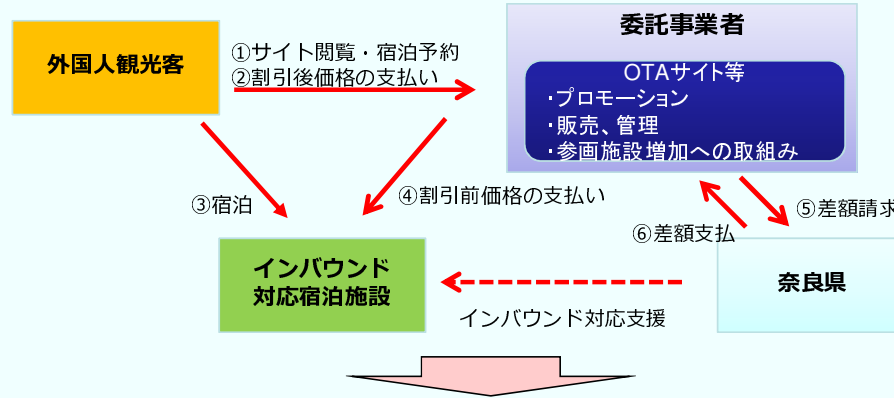
○キャンペーンの実施状況(12月9日現在)

参加宿泊施設数: 102施設

宿泊予約者数: 18,860人

○実施サイト: 海外OTAサイト「agoda」

○実施体制



令和2年度に新たに改組するインバウンド戦略・宿泊力向上室において、宿泊予約統一サイトの創設に対する各宿泊施設の意向等を聴取し、「**奈良県宿泊予約統一サイト**」構築の検討を実施 (6,524千円)

<問い合わせ先>

観光局 インバウンド・宿泊戦略室 吉岡室長補佐(内線2588)